

桶川市立桶川小学校

桶っこまつり



全学年

特色

- 開会式では、全校児童の「わっしょい！」の掛け声の中、ねじりはちまき姿の1年生がおみこしで入場し、盛り上げる。
- 児童が自ら話し合い、準備したお店をクラスごとに運営し、他学年の児童や保護者・地域の方々と一緒に遊ぶことで、ふれあいや交流を深める。
- PTAは「おやじの会」がお餅つきを行い、全校児童に振舞う。また芸術鑑賞会を主催し、児童と保護者がともに芸術に親しむ。

児童の感想

- おにいさん、おねえさんのクラスのおみせは、とても楽しかった。つぎは、もっとたのしいおみせをつくりたいとおもう。
- 小学校最後の桶っこまつりでは、クラスのみんなと話し合い、楽しいお店になるよう、協力してお店をつくり上げた。

成果

- 友達と協力する大切さや一緒に活動する楽しさに気付き、「やりとげた」という達成感を味わうことができた。
- 普段、耳にする機会の少ないアンデスの民族音楽を、生演奏で聞くことで、リズムカルな音楽の楽しさ味わうとともに、民族音楽への興味をもつことができた。